

丹波の魅力を全国に伝えよう
丹波GO!GO!フェスタ 2016



丹波の秋のグルメ販売、ステージイベントやフリーマーケットなど多数のイベントを開催します。また、子どもたちが好きな仕事やものづくりを体験するキッズチャレンジを今年も開催します。

■とき / 11月6日(日) 午前10時～午後3時
■ところ / 丹波の森公苑
丹波GOGOフェスタ実行委員会
☎ 82-3476

同時開催 丹波市産業交流市

市内企業が大集合し、自社製品や技術力などの魅力を紹介します。
丹波新産業創造課(春日庁舎内) ☎ 74-1464

食材ゆたかな丹波市「食」の博覧会!
丹波の里・丹波市「秋の味覚フェア」

秋の味覚を存分に味わえるイベントを開催します。農家こだわりの食材から、市内外の飲食店によるえりすぐりの料理まで、「丹波市産食材」ととことん楽しめるブースが出店します。食べて、遊んで秋の丹波をまるごと満喫してください。

■とき / 10月29日(土)・30日(日)
午前10時～午後4時
■ところ / 丹波の森公苑
丹波の里・丹波市「秋の味覚フェア」実行委員会
(農業振興課内) ☎ 74-1465



平成29年4月入学
丹波市立看護専門学校 学生募集!



■受験資格
●一般 学校教育法第90条第1項に該当する方
※①から③のいずれかに該当
※平成29年3月時点で該当見込の方を含む。
①高等学校または中等教育学校を卒業した方
②通常の課程による12年の課程を修了した方
③文部科学大臣の定めるところにより、高等学校卒業と同等以上の学力があると認められた方

●地域枠 / 平成28年11月6日(日)
午前9時～正午(予定)
柏原住民センター
■出願書類
①入学願書・受験票
②写真2枚
③受験票返信用封筒
④受験資格、同一人物であることを証明する書類
(「丹波市立看護専門学校学生募集要項」をご確認ください。)
⑤入学審査料(2,200円の定額小為替)
※「丹波市立看護専門学校学生募集要項」および入学願書は、各支所、看護専門学校、市内高等学校にあります。また、市のホームページからもダウンロードできます。
■出願方法
①持参 平日午前9時から午後4時※土曜日、日曜日および祝日を除く。
②郵送 下記学校宛てに「簡易書留」で郵送
丹波看護専門学校(県立柏原病院隣) ☎ 72-0528
〒669-3309 兵庫県丹波市柏原町柏原5208番地1

■試験日時・場所
●一般 / 平成29年1月20日(金) 午前9時～午後5時(予定) 丹波の森公苑
※一般の願書受付は12月5日(月)から14日(水)までです。



市長からのメッセージ
【こちら市長執務室】



丹波の里創生総合戦略推進委員会

8月22日、外部有識者による総合戦略の効果・検証を行う「丹波の里創生総合戦略推進委員会」が開催されました。委員会では、専門的な立場からの意見が活発に交わされました。



丹波竜の化石が発見されてから10年を迎えました。平成18年8月7日、山南町上滝の川代溪谷で灰褐色の物体が突き出ているのを足立洲さんと村上茂さんが発見したのが始まりです。
県立人と自然の博物館の詳細な調査の結果、約1億1千万年前の国内最大級の植物食恐竜(丹波竜)の肋骨の化石であることが判明しました。学名はタンパティタニス・アミキティアエ。世界的にも大変貴重な発見として注目され、太古のロマンと夢をもたらしてくれました。

「テーマ」 丹波竜化石発見10年を迎えて

発掘調査は、第6次まで進められております。発掘には、市内はもとより、全国から延べ2,665人のボランティアの方々に参加いただきました。
この協働体制は、国内ではまれなケースとして評価され、丹波竜への関心の高さがうかがえる指標の一つと考えております。
これらの調査では、丹波竜の頭骨の一部である脳函や尾椎、獣脚類の歯などの多数の恐竜の化石が発掘されました。また、カエル

やトカゲといった小型の脊椎動物や卵殻など、多くの種類の化石も発掘されています。
昨年、県立人と自然の博物館の協力の下、地元自治協議会を中心とした試掘調査も行われました。調査の結果「卵化石」を発見。非常に小型の卵が密集して見つかりました。これは国内初、世界で7例目という、貴重な発見となりました。
このように、次々と貴重な発見へと導いてくれました丹波竜は、丹波市のまちづくりの柱となりました。

丹波竜から「驚き・偉大さ・感動」を感じる心を取り戻し「命を大切に」学びや人・地域・自然とのかわりを見直し「丹波竜からのちを吹き込む」を基本理念としたまちづくりを行ってまいります。地域再生、教育、交流、観光、広域連携を基本とした「丹波竜の里計画」により各事業を展開してまいります。
丹波竜化石工房ちーたんの館を拠点とし、丹波竜の原寸大モニュメントを設置したふれあい広場

遊歩道、展望広場の整備など様々な事業に取り組んでまいりました。人と自然の博物館、発見現場である地元、そして市民のみなさまと連携しながら進めてまいりました事業も、平成28年度でハード整備が完了いたします。
今後は、この整備した施設を十分に活用し一層の交流人口増加に努めてまいります。8月28日には地元の方々が元氣村かみくげにて丹波竜化石発見10周年記念イベントを開催。その一翼を担っていただきました。
市民のみなさま方にも丹波竜化石発見10周年を契機として、更なる丹波竜の魅力創造にご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。